地域活動充実支援事業 (手柄地区)

No. 12 2021.4

手柄地区において、行政と地域がともに考 え行動していく地域活動充実支援事業につ いてお知らせします。

第13回手柄地区地域活動充実支援事業 ミーティング

会議概要

日時	場所
令和3年4月25日(日)13:30~14:30	姫路市立手柄公民館 2階会議室

出席者(順不同) 自治会長、地域活動団体関係者等約20名と姫路市より3名

議題

・地域活動充実支援事業の経緯と今後について(中間報告)

議事内容/結果

1 開会

会長挨拶

- ・緊急事態宣言が発出されたが、今回はとても大事な節目と考え、開催時間をなるべく短くするよう努めながら開催することにした。外出が難しい中、お越しいただきありがとう。
- ・先日、市長に手柄ザクラの説明をする機会があった。今後「手柄」という名前が植物図鑑等にも 出てくると思う。公益財団法人日本花の会からは、手柄地区の活性化に貢献する桜として「手柄 ザクラ」と命名したとのメッセージがあり、大変うれしく思っている。
- ・令和3年度はこの事業の締めくくり年度であり、今日は姫路市市民活動推進課から地域活動充実 支援事業の経緯と今後について、中間報告をしていただく。
- 2 講話「手柄地区の地域活動充実支援事業について」(講師:姫路市市民活動推進課)
 - ・地域活動充実支援事業について、中間報告書に沿って説明

令和元年 10 月から開始した当事業も 1 年半が経過した。当初は昨年度までの予定だったが、 新型コロナウイルス感染症の影響等を受け、3 年度も当事業を継続し、その成果を踏まえ、今年 度末に市としての今後の地域活動充実支援の方針を出すこととした。今日はこれまでの振り返り を行うとともに、手柄地区の取組みが現在どの地点にあるのか、皆さんと一緒に確認したい。

当事業を進めるに至った経緯は、人口減少・少子高齢化が進む中、地域を支えるための担い手不足は深刻であり、課題解決のためには、住民の顔が見えるまとまりである小学校区単位での地域活動の活性化の取組が必要であると考えたからで、当事業では、「地域活動組織づくり」「事業計画策定」「地域活動の場の検討」の3つに取り組んでいただいている。

当事業開始時の手柄地区の目標は、以下の2つだった。

①「手柄地区をもっと楽しむ」をキーワードに、「手柄地区まちづくり組織」を立ち上げ、企画 発信元となり、誰でも楽しく参加できるコミュニティワールドを創造したい。 ②子ども連れでも、女性でも参加でき、新しい出会いを可能とした、選択肢の多いテーマを提供し続け、より一層「市立手柄公民館」と「手柄山」をふれあいの場所として活用したい。

手柄地区での事業を進める中で、運営準備会設置と事業計画案も議論されたが、様々な意見を受けた結果、組織づくりはもう少し時間をかけ取り組むこととなった。一方、歴史・文化、安全・安心分野等の各グループが立ち上がり、今後の活動に関する具体的提案がなされている現状である。

事業についての市の中間評価であるが、現時点では、当事業に対する共通認識を持っていただくことや各種団体、自治会役員等それぞれの立場がある中で、合意形成を進めることの困難さや、いかにして主体的に関わっていただくか等の課題があるが、これらの課題の解決を図りながら、令和3年度も継続して取り組みを進め、成果につなげたい、と考えている。

皆さんには、現在進めておられる各グループでの活動に継続的に取り組んでいただくとともに、 地域活動組織づくり、手柄公民館のさらなる活用について、考えていっていただきたい。市側も手 柄での取り組みやご意見も参考に、今後の市としての全市的な支援方策を検討したい。

私からのお願いだが、動き出した各グループの動きを止めないで、継続していってほしい。楽しむことを忘れずに。いつでも、いつからでも、誰でも参加できるように。できれば、その中から地域の皆さんが自発的に、組織づくりに向かっていってほしい。これにはいつまでにという期限はない。「焦らず、慌てず」じっくり取り組んでもらえれば。手柄地区の特性に合った、最適な組織の形を考えていってほしい。市も地域に寄り添いながら伴走支援をしていきたい。

3 参加者より質疑等

なし

4 閉会(会長)

手柄の自立に向かっての力強い話だった。初めて参加された方には、こんなことをやってたんだ、 と思っていただけたら幸いで、よければ、いつからでも各グループの活動に参加いただければ。今 は種をまき、小さな芽が出ている状態。水をやり、肥料をやって大きく育ったらなと思う。

次回 令和3年5月30日(日) 13時30分から 手柄公民館

内容 「姫路市山田地区の地域活性化事例」について

(副題 感想としての手柄小学校区の風土、特徴など)

講師 元 手柄小学校長 上田 倫範 氏

当日の様子



